

★ 提案41に賛成の議論 ★

California州民は、税金に見合った、より良い成果を受けるに値します
提案41は、透明性と説明責任を高め、より良い成果につなげるため、
州監査官に対し、新たに導入が提案されている税金を財源とするプロ
グラムについて、独立した公的監査を実施することを義務付けます。

California州民は、もともと生活費が高いことに加え、全米でも最も高
い水準の税金を負担しています。今年だけでも、California州政府は
3,500億ドルを超える支出を行う見込みです。これは、2019年以降で
79%の増加に相当します。数十億ドルもの税金が、ホームレス問題へ
の取り組みなど州のさまざまなプログラムに投入されてきましたが、
その成果はあまりにも乏しいのが現状です。

私たちは、州に支払っている苦勞して稼いだお金に見合う、より良い
教育、医療、インフラ、その他の行政サービスを受けるに値します。

提案41は、税金を財源とするプログラムについて、より厳格な説明責
任と透明性を確保し、その進捗状況を追跡可能にすることを義務付
けます。これにより、失敗に資金を投入し続けるのではなく、成功とい
う成果につながる取り組みに資金を投入できるようにします。

提案41の仕組みは次のとおりです。

説明責任、透明性および監督を確保する公的監査

提案41は、独立した州監査官に対し、新たな税制措置を財源とするプ
ログラムについて、業績監査および財務監査を実施し、その結果を公
表することを義務付けます。監査では、以下の事項を義務付けます。

- 各プログラムの支出をすべて追跡し、所期の成果を達成しているか
どうかを評価すること。
- プログラムに十分な監督体制と説明責任が
確保されているかどうかを判断すること。
- 無駄、不正および不正使用
が生じている分野を特定すること。
- 将来の無駄や不正を防止し、プロ
グラムの有効性を高めるための方策を勧告すること。

提案41は、税金について投票が行われる前に有権者に透明性を確保
するための監査と、承認された税金を財源とするプログラムについて
説明責任を確保するための継続的な監査の両方を義務付けます。

提案41: 税制案について有権者に提供される独立した公的情報
新たな税金を導入してプログラムの財源とすることについて投票を行
う前に、有権者は、それらのプログラムがどのように運営されているの
か、また実際に追加の資金が必要なのかどうかについて、独立した情
報を手に入れるようにすべきです。提案41では、監査官の調査結果を
一般に公表するとともに、有権者向け情報ガイドにも掲載することを

義務付けています。これにより、有権者は、特定の利害関係者や政治
家から提供される情報だけに頼ることなく、新たな税金について十分
な情報に基づいて判断できるようになります。

「この、常識にかなった、長らく待ち望まれていた改革によって、州政府
の支出により一定の透明性と説明責任がもたらされます。これに
より、California州民は、自分たちが支払う税金に見合った、より良い
行政サービスを受けられるようになります。政府支出について、独立し
た立場から公表される評価資料を提供することで、政府のプログラム
がすべての人にとってより良く機能するようになります。」—Pat Fong
Kushida, CalAsian商工会議所会長兼CEO

提案41: 納税者にとってより良い条件

提案41は税金を引き上げるものではありません。納税者の利益を守
るものです。

- 近年、California州の納税者に数十億ドルもの損失をもたらしてきた
無駄や不正を削減すること。
- すべての税金について、州の有権者承認
済み支出上限を遵守することを義務付けます。これには、超過した歳
入を納税者に還付するという要件も含まれます。

提案41は、納税者に、単に税負担を増やすのではなく、より良い成果
をもたらすことを確実にします。

「無駄に使われる税金はすべて、本来なら誰かの役に立てるはずのお
金です。California州民はすでに、州所得税と売上税について全米で
最も高い水準の税金を負担しています。だからこそ、納税した税金が
確実に成果を生み出すよう、より高い透明性と説明責任が必要です。
提案41は、成果をもたらします。」—Steve Westly, 元California州会計
監査官

善良な行政を推進する団体、中小企業経営者、会計士、納税者、行政
の透明性を求める活動家とともに、提案41に「賛成」の一票を投じて
ください。

詳しくは、こちらをご覧ください: www.ResultsCA.org

Denise LeDuc Froemming, CPA士、会長

California州公認会計士協会 (CalCPAs)

Tom Hayes, 元California州監査官

Robert Gutierrez, 会長

California州納税者協会 (CalTax)

★ 提案41の賛成意見に対する反論 ★

これは、富裕層の資金によって仕組まれた目くらましです。

だまされないでください—提案41は、本当のところ監査が目的では
ありません。

これはすべて、約200人の富裕層が自分たちの税金を払い続けずに
済むようにするための策略で、そのツケを払わされるのはあなたなの
です。

提案41は、富裕層への課税を帳消しにするものです

提案41は、California州の「超富裕層税」である提案40を撤回するこ
とを目的として、超富裕層が資金を提供する仕組みです。

提案41が投票にかけられることになったのは、富裕層たちが公平な
負担分の税金を支払いたくないからです。富裕層たちは、自分たちの
莫大な資産に対する、わずかな一度限りの課税を負担するくらいな
ら、何百万人もの働く人々が医療保障を失うことを選ぶのです。

さらに追い打ちをかけるように、提案41は単なる策略ではありません
。費用のかかる策略でもあります—州に時間と費用を負担させるこ
とになります。

Donald Trump氏の献金者の一部がこれに資金を提供しています

これを仕掛けた富裕層たちは、納税者に対する説明責任など気にし
ていません。彼らは長年、抜け穴や税制上の優遇措置を利用して、自
分たちが本来負担すべき税金の支払いを免れてきました。

この見せかけの住民発議は、あなたのような有権者をだまして、富裕
層への課税を実施できないものにするために作られたものです。

医療、公共教育、食料支援への資金確保を重視するなら、提案41に「
反対」の一票を投じてください。

Donald Trump氏は、富裕層がさらに多くの富を蓄え込めるようにす
るため、私たちにとって不可欠な行政サービスへの資金を削減しま
した。

California州の「富裕層課税」を成立させることだけが、トランプ氏が
私たちから奪った資金を補填し、病院の閉鎖や医療費の急騰に私た
ちが苦しめられずに済む唯一の方法です。

California州民の命を守り、医療費の上昇を抑えるために、富裕層た
ちの嘘を退けましょう。

提案41に反対票を投じてください。

Suzanne Jimenez, 首席補佐官

SEIU-United Healthcare Workers West (SEIU西部医療従事者組合)

★ 提案41に反対の議論 ★

提案41には反対票を投じてください。これは、California州の「富裕層課税」である提案40を撤回することを目的として、富裕層が資金を提供する住民発議です。

提案41は、富裕層への課税を帳消しにするものです

提案41が投票にかけられた理由は一つだけです—富裕層たちが公平な負担分の税金を支払いたくないからです。この住民発議は、あなたのような有権者をだまして、富裕層への課税を実施できないものにするために作られたものです。だからこそ、あなたは「反対」の一票を投じなければなりません。

富裕層たちの嘘に騙されないでください。提案41は、新たな税金の監査が目的ではありません。富裕層が支払いを避けたいと考えている特定の税金を阻止することが目的です。富裕層は、自分たちの莫大な資産に対する、わずかな一度限りの課税を負担するくらいなら、何百万人もの働く人々が医療保障を失うことを選ぶのです。

提案41は、あなたに医療費をもっと負担させたい富裕層によって資金提供されています。

提案41の主要な資金提供者の一人は、Googleの創業者でトランプ氏の献金者でもあるSergey Brin氏です。Brin氏の資産は、トランプ氏の

当選以降、ほぼ2倍となり、3,000億ドル近くに達しています。セルゲイ・布林氏は現在、富裕層への課税を帳消しにしようとする提案41のような見せかけの措置に資金を提供するため、5,700万ドル以上を支出しています。連邦上院議員のBernie Sanders氏は、Brin氏によるこの尊大な行動を「受け入れられない」と批判しました。

Donald Trump氏は、大規模な税制上の優遇措置によって、働く人々の懐からお金を取り上げ、Brin氏のような富裕層に与えました。提案41を支持する富裕層は今、あなたに医療費をもっと負担させようとしています。

富裕層への課税を支持するなら、提案41に「反対」の一票を投じてください。

California州で働く家庭が病院を利用でき、手頃な医療費を維持できるよう、富裕層に公平な負担分を支払ってもらう機会が私たちにはあります。提案41に反対票を投じてください。

Suzanne Jimenez, 首席補佐官

SEIU-United Healthcare Workers West (SEIU西部医療従事者組合)

★ 提案41への反対意見に対する反論 ★

州政府のプログラムが期待される成果を上げられなければ、そうした行政サービスを頼りにしている人々だけでなく、その財源を負担している納税者も被害を受けます。

提案41は、プログラムの有効性と効率性を高めるため、新たな税金を財源とするプログラムについて、独立した州監査官が業績監査および財務監査を実施することを義務付けます。

自問してみてください。Sacramentoの特定の利害関係者が、透明性と説明責任に反対する理由は一体何なのでしょう。

提案41に「賛成」の一票を：納税者は、より良い成果を受ける権利があります

事実をいくつか挙げます：

- 州の今年度予算は、過去最高の3,520億ドルに達しています。
 - 2019年以降、州政府の支出は79%増加しています。●私たちは、ホームレス問題への取り組みなどのプログラムに数十億ドルを費やしてきましたが、その成果はあまりにも乏しいのが現状です。
- 国の中でも特に高い水準の税金と上昇する生活費を考えれば、失敗に資金を投入し続ける余裕はありません。無駄に使われる1ドル1ドルが、本来なら誰かの役に立てるお金なのです。

提案41は、プログラムの透明性を確保し、その進捗状況を追跡可能にすることを義務付け、California州民が頼りにしている教育、医療、その他の行政サービスの改善につなげます。

提案41：説明責任を高める公的監査

「独立した業績監査によって、有権者は公的資源について客観的で信頼できる情報を得ることができ、説明責任と行政に対する信頼の向上につながります。」Denise LeDuc Froemming, California州公認会計士協会会長

提案41では、独立した州監査官が、新たな税金を財源とすることになるプログラムを公開の場で審査し、無駄や不適切な運営を明らかにするとともに、プログラムの改善策を勧告します。監査結果は、投票前に「有権者情報ガイド」に掲載されます。また、税金が承認された場合は、継続的に監査が実施されます。

有権者は、特定の利害関係者がそれを望まないとしても、より高い透明性を受ける権利があります。

提案41に賛成票を投じてください。より高い透明性、より強い説明責任、そして納税した税金に見合う、より良い成果を。

Pat Fong Kushida, 会長

California州アジア太平洋商工会議所 (CalAsian Chamber)

Steve Westly, 元California州会計監査官

Robert Gutierrez, 会長

California州納税者協会 (CalTax)